

## 第85期 報告書

2017年4月1日 ▶ 2018年3月31日



MORITA GROUP

人と地球のいのちを守る



証券コード 6455

## Top Message ● ご挨拶

当社は、明治40年(1907年)の創業以来、長きにわたって、消防車のトップメーカーとして、わが国の消防技術発展の歴史とともに歩んでまいりました。これもひとえに株主様をはじめ関係各位からの温かいご支援、ご愛顧の賜物と深く感謝申し上げます。

当社グループは、「人と地球のいのちを守る」というスローガンを掲げ、消防車両・防災・産業機械・環境車両の4つの事業を展開し、災害から人々の生命、財産、そしてかけがえない地球の自然を守る企業グループであり続けること、またそのために一層の技術革新と挑戦を続け、新たな価値を創造することが私たちの使命であると考えて

おります。また、更なる飛躍と企業価値の向上を目指し、「新規市場の開拓」、「既存事業の収益力強化」、「商品開発力の強化」、「持続的成長に向けた投資の推進」を基本方針として取り組んでおります。あわせて、環境に配慮し、より暮らしやすい社会を実現する企業活動を、透明・公正かつ迅速・果敢な意思決定が行える企業統治体制のもとで推進することが、持続可能な社会の構築に貢献するものと確信しております。これからも、広く社会から信頼される企業グループを目指し、全社員が一丸となって邁進してまいります。今後ともより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

代表取締役会長兼CEO 中島 正博

代表取締役社長 尾形 和美

## 第85期の概況

売上高

85,502 百万円

前期比  
0.5%増

営業利益

8,483 百万円

前期比  
12.1%減

経常利益

9,030 百万円

前期比  
10.8%減親会社株主に帰属する  
当期純利益

5,741 百万円

前期比  
4.9%減

当連結会計年度におけるわが国経済は、政府による経済対策により、企業収益や雇用環境が改善するなど緩やかな回復基調で推移しましたが、新興国経済の減速や保護主義的な政策動向を背景とした世界経済の不安定化など、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画「Morita Advance Plan 1000」の2年目として、企業価値の向上に向けた諸施策に取り組んでまいりました。

このなかで、防災事業が順調に推移した結果、当連結会

計年度の売上高は、前期比438百万円増加し、85,502百万円(0.5%増)となり、過去最高を更新しました。一方、消防車両事業の国内需要の減少や環境車両事業の工場移転に伴う経費増加の影響等もあり、営業利益は、前期比1,165百万円減少し、8,483百万円(12.1%減)、経常利益は、前期比1,098百万円減少し、9,030百万円(10.8%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比298百万円減少し、5,741百万円(4.9%減)となりました。

### 消防車2機種の新製品を開発、東京国際消防防災展2018に出展

本年5月31日(木)～6月3日(日)に東京ビッグサイトで開催された「東京国際消防防災展2018」にモリタグループは、「Go Beyond 一歩、二歩・・・先へ進む」をコンセプトとして新製品2機種を出展いたしましたので、ご紹介します。

#### ① 普通免許対応 車両総重量3.5t未満CD-I型消防ポンプ自動車 ミラクルLight

従来、普通免許で運転できる消防ポンプ自動車は5t未満となっておりますが、2017年3月の改正道路交通法の施行により3.5t未満に引き下げられました。

今回開発しました「ミラクルLight」は、改正後の普通免許でも運転ができる国内初\*・国内唯一\*のCD-I型消防ポンプ自動車です。

小型でスマートなデザインながらも十分な性能を有し、使い勝手も良く、操法大会にも使用可能ですので、全国の消防団員の皆様にもご愛用いただける製品となっております。



【準中型免許制度 2017年3月12日施行】  
普通免許(新規取得)では3.5t未満の車両しか運転できない。



普通免許対応 車両総重量3.5t未満  
CD-I型消防ポンプ自動車 ミラクルLight

#### ② 多目的消防ポンプ自動車 MVF21 (MORITA VARIOUS FIGHTER 21)

「MVF21」は、消火、救助、資機材収納という様々な役割を果たす多目的消防ポンプ自動車です。このMVF21には、少量の水で消火活動ができるCAFS(Compressed Air Foam System 圧縮空気泡消火装置)、21mのブーム、900Lの水槽を搭載し、余裕の収納スペースも確保しております。

また、当社の連結子会社であるフィンランドの BRONTO SKYLIFT OY ABとモリタがお互いの技術を活かして開発した国内初\*となる最大400kg対応のバスケットを搭載し、多様化する火災現場での消火、救助活動に応える多目的な消防ポンプ自動車です。



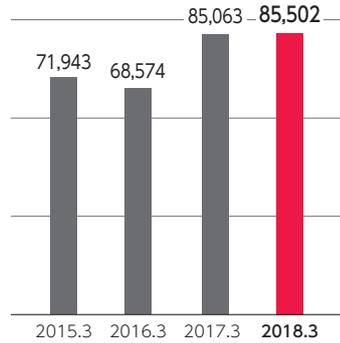
多目的消防ポンプ自動車  
MVF21

(※2018年5月1日時点、当社調べ)

## 財務ハイライト(連結)

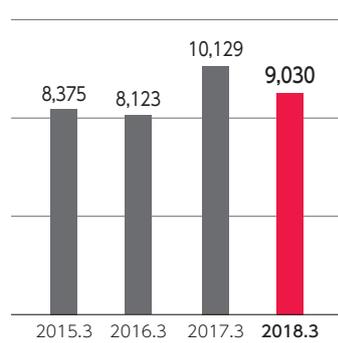
### 売上高

単位:百万円



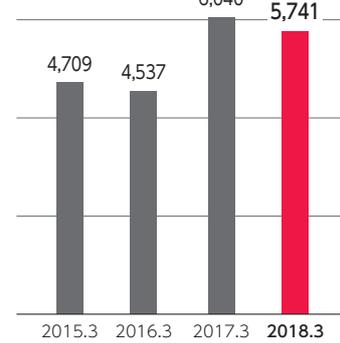
### 経常利益

単位:百万円



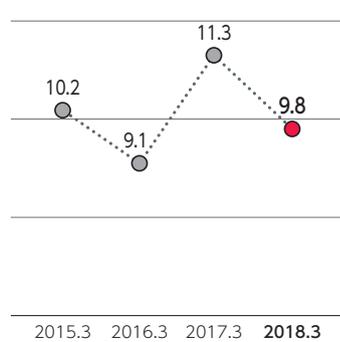
### 親会社株主に帰属する当期純利益

単位:百万円



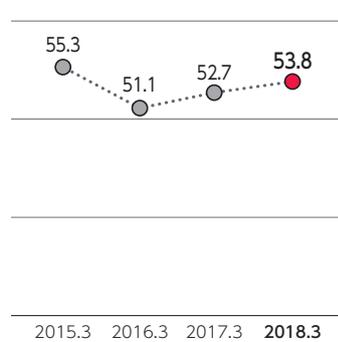
### 自己資本当期純利益率(ROE)

単位:%



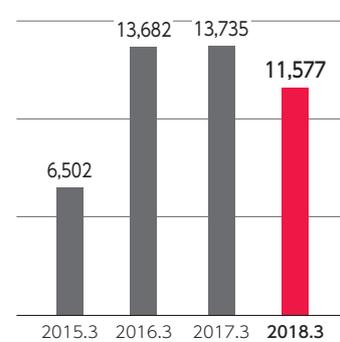
### 自己資本比率

単位:%



### 有利子負債

単位:百万円



## セグメント別概況

### 防災事業

売上高 前期比 ↑  
21,261百万円 16.8%増

セグメント利益 前期比 ↑  
2,101百万円 71.0%増



パッケージ型自動消火設備「スプリネックス」の売上が順調に推移した結果、増収増益。

### 消防車両事業

売上高 前期比 ↓  
49,781百万円 4.2%減

セグメント利益 前期比 ↓  
5,527百万円 23.0%減



前期に国内需要が増加した反動により、減収減益。

### 環境車両事業

売上高 前期比 ↓  
10,331百万円 1.6%減

セグメント利益 前期比 ↓  
611百万円 50.3%減



衛生車の需要が低調に推移した結果、減収減益。

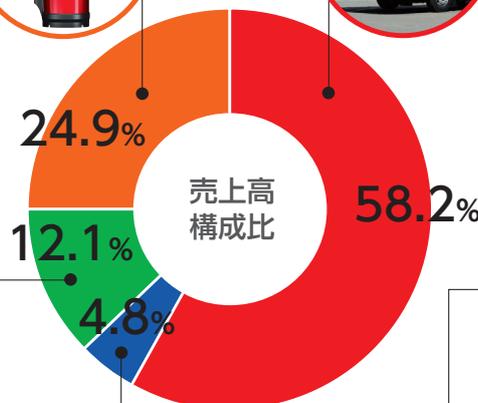
### 産業機械事業

売上高 前期比 ↓  
4,127百万円 5.8%減

セグメント利益 前期比 ↑  
191百万円 290.4%増



製品受注が減少した中で、部品販売・メンテナンスに注力した結果、減収増益。



売上高  
構成比

## 会社・株式情報

商号	株式会社モリタホールディングス
創業	1907年4月23日
設立	1932年7月23日
資本金	47億4,612万円
大阪本社	大阪市中央区道修町3丁目6番1号
東京本社	東京都港区西新橋3丁目25番31号
事業内容	グループ各社の事業活動の支配・管理及び管理間接業務の受託

## 役員

代表取締役会長兼CEO	中島正博
代表取締役社長	尾形和美
取締役副社長	前嶋幸広
取締役	金岡真一
取締役	磯田光男
取締役	川西孝雄
常勤監査役	浅田栄治
常勤監査役	宮崎敦志
監査役	太田将三
監査役	西村捷三
常務執行役員	村井信也
執行役員	坂本直久
執行役員	伊藤満

## 株式のご案内

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
公告の方法	電子公告とし、当社のホームページに掲載する。 <a href="http://www.morita119.com/kohkoku/index.html">http://www.morita119.com/kohkoku/index.html</a>
株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
上場証券取引所	東京証券取引所
1単元の株式数	100株

### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といひます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

### 【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

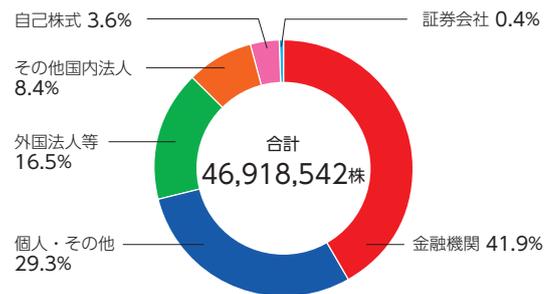
証券会社の口座をご利用の場合は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。証券会社の口座のご利用がない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

## 主要グループ会社

株式会社モリタ	兵庫県三田市テクノパーク1番地の5 はしご車、消防ポンプ車、その他各種消防車両並びに特殊車両の開発・製造・販売
モリタ宮田工業株式会社	東京都港区芝2丁目5番6号 芝256スクエアビル8階 消火器を中心とした消火関連機器、消火装置、その他各種防災機器・設備の開発・製造・販売
株式会社モリタ環境テック	千葉県船橋市小野田町1530番地 リサイクル処理施設、その他各種ごみ処理施設の設計施工並びに各種大型油圧機械の開発・製造・販売
株式会社モリタエコノス	兵庫県三田市テクノパーク28番地 衛生車、塵芥車等の環境保全車両の開発・製造・販売
株式会社モリタテクノス	兵庫県三田市テクノパーク32番地 消防車両・救助用資機材等のアフターサービス・メンテナンス並びに電子応用機械器具・情報処理機械器具の開発・製造・販売
BRONTO SKYLIFT OY AB	フィンランド共和国 タンペレ市 屈折はしご付消防車及び高所作業車の開発・製造・販売

## 所有者別株式数分布状況

2018年3月31日現在



## 大株主(上位10名)

2018年3月31日現在

株主名	持株数(千株)
第一生命保険株式会社	3,265
モリタ取引先持株会	2,208
株式会社みずほ銀行	2,087
三井住友信託銀行株式会社	2,082
株式会社三菱東京UFJ銀行	2,048
株式会社三井住友銀行	2,007
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,766
エア・ウォーター株式会社	1,730
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,140
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE HCROO	885

(注) 1. 持株数は千株未満を切り捨てて表示しております。

2. 当社は自己株式 1,681千株を保有しております。

3. 株式会社三菱東京UFJ銀行は、2018年4月1日をもって株式会社三菱UFJ銀行に社名を変更しております。

人と地球のいのちを守る

**MORITA**  
株式会社モリタホールディングス

【大阪本社】

〒541-0045 大阪市中央区道修町3丁目6番1号

☎06-6208-1907

【東京本社】

〒105-0003 東京都港区西新橋3丁目25番31号

☎03-5777-5777

<http://www.morita119.com>



ユニバーサルデザイン (UD) の考えに基づいた見やすいデザインの文字を採用しています。